

えべつし
じょうほう
としょかん

2017ねん2がつ じどうしつ だより

あたらしく
はいた
オススメ
えほん



『なつみはなんにでもなれる』

ヨシタケ シンスケ / 作・絵 (PHP研究所)

いろいろなもののマネをする、なつみちゃん。あたまにみかんをのせて、コレなーんだ！ タオルケットにくるまって、コレなーんだ！ なつみちゃんのおかあさんはさっぱりあてられないので、かわりにみんながあててみて！

『わくせいキャベジ動物図鑑』

tupera tupera / 作・絵

(アリス館)



キャベツの形の星にすんでいる、ふしぎな動物たち。成長すると体に黒いてんがでてくる「バナキリン」や、コーンコーンとなく「モロコシギツネ」、ほかにもたくさん！ 大人が読んでもおもしろい！ 図書館の人たちも夢中になりました！



『いなばの白うさぎ
(日本の神話古事記えほん4)』

三浦 佑之 / 監修

荻原 規子 / 文

山村 浩二 / 絵 (小学館)

わかりやすい言葉で語られる日本神話の魅力と、雰囲気を見事に伝えるイラストの素晴らしさ。完成度が高く、続刊が楽しみなシリーズです。ぜひ1～3も読んでみてください。ふりがながついてるので小学生のひとり読みにもおすすめです。



『によっ!』

ザ・キャビンカンパニー / 作 (小学館)

海から飛び出してきた、黒いなにか。海の中にかくれた部分はどんな形？ ページをめくるたびに意外なものがあらわれて、想像する楽しみがひろがります。



『北極の宝もの』

ダナ・スミス / 文

リー・ホワイト / 絵

(あすなる書房)

白く凍る大地でくらす少女の「きれいな色が見たい」という望みは、空からふしぎな音がおりにきたある晩に、とうとうかなえられました。きらきらと輝く雪と、あい色の夜空、広がるオーロラのおざやかさが、とても美しい絵本です。



『まよなかのせんろ』
鎌田 歩 / 著 (アリス館)

みんながぐっすり眠っている間に、はたらく電車“マルチプルタイタンパー”は、作業員さんと力をあわせてゆがんだ線路をなおします。ウイーン、ガッシャン、ゴンゴンゴン！ メカ好きさんなら、きっとわくわくするはずです。

『小学校の生活』

はまの ゆか / 絵

(学研プラス)



小学校ってどんなところ？ 入学から卒業までの生活を、いっしょに見てみましょう。勉強、給食、校内たんけん。行事もいろいろ。ボリュームたっぷりの一冊です。



おはなしかいカレンダー - 2がつ



ほんかん

じどうしつおはなしコーナー

かようび 10:30~

- 7日 すずきさん
- 14日 かたぎりさん
- 21日 すずきさん
- 28日 まつやまさん

もくようび 10:30~

- 9日 うるうるてい
- 16日・23日 ねぎぼうず



どようび

- 4日 オリオンのおび (10:30~)
- 11日 としょかんのひと (14:00~)
- 18日 シアターとんとん (10:30~)
- 25日 おはなしポケット (10:30~)
- としょかんのひと (14:00~)

おおあさぶんかん

おおあさこみんかん 大麻公民館・えぼあホール

- もくようび 10:30~ ねがみさんとかたぎりさん (9・16・23日) *2日はおやすみです。
- きんようび 10:30~ おはなしなあに (3・17日)
- どようび 10:30~ おはなしなあに (11・25日)

えべつぶんかん

ちゅうおうこみんかん 中央公民館・コミュニティセンター

- もくようび 10:30~ さいとうさん (2・9・16・23日)
- どようび 14:00~ さいとうさん (11・18・25日)
- ※4日はおやすみです

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
						オリオンのおび
5	6	7	8	9	10	11
	休館日					
12	13	14	15	16	17	18
	休館日					
19	20	21	22	23	24	25
	休館日				図書整理日 (休館日)	
26	27	28				
	休館日					おはなしポケット

おはなし会

= ほんかん

= えべつぶんかん

= おおあさおはなしなあに

= おおあさぶんかん



すずきさんからの
おたより

えべつ ぶんかん けいりつ
江別の冬は雪がいつぱいです。この
きせつ せつ じゆん じゆん じゆん じゆん
季節ならではの雪の絵本を2作と、暖
かい部屋でくりかえし楽しめる絵本を
3作選んでみました。

みんなでたくさん読んでみてください。

『だれのあしあと』

ふくだとしお / 作
(新風舎)



きれいな雪の上にある動物たちのあ
しあと。だれのあしあとかわかるかな？
なんかいも見て、おぼえちゃっても、子
どもは同じ絵本を見るのがだいすき。
くりかえしたのしんでね。

『ゆきふふふ』

ひがしなご / 作
きうちたつろう / 絵
(くもん出版)



たくさんふるときらわれてしまう雪。
でも、子どもたちにとっては、最高の遊
び相手ですから、仲良くなって遊ばない
ともつたないですよ。ね。
雪とおともだちになって、たくさん遊
んで、ふふふっておもえれば楽しいね。

『おどります』

たかばたけしゆん / 作
高 純 / 作
(絵本館)



そと 遊ぶ だあと、おへやのなかでおどっ
ちやおう！ 動物たちといっしょになって、
げんきに おどりまわって見てね。見るのも楽しい、
いっしょにやるのも楽しい、そんな絵本です。

『アベコベさん』

フランセスカ・サイモン / 文
ケレン・ラドロー / 絵
あおやまみなみ / 訳
青山 南 / 訳
(文化出版局)



なんでもかんでも反対ばかりのアベ
コベさん。ここまでやるの…って思っちゃ
う。子どもはもちろん、大人が見ても笑
える本です。「ほうほうっ…」で感心してし
まうかも！

『じつはよるのほんだなは』

さわの あきふみ / 作
澤野 秋文 / 作
(講談社)



だいたい 題名だけでわくわくしてくるそんな
ほんえ 本。絵は細かくてちよつとなつかしい感
じがします。子どもたちは、きつと目をこ
らしている発見するでしょう。もちろ
ん、子どもたちと一緒に大人の皆さんも
どうぞ。